

令和2年度第1回徳島大学ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会議事要旨

- 1 日 時 令和2年5月27日（水） 14時30分から15時30分
- 2 場 所 Web会議（Microsoft Teams）
- 3 出席者 片桐委員長，安友委員，金山委員，堀井委員，山口委員，
水口委員，多田委員，館山委員
- 4 欠席者 近藤委員，笹谷委員
- 5 陪席者 （蔵本）研究・産学支援係長，研究支援・産官学推進センター特任技術員

6 議 題

（1）ヒトゲノム・遺伝子解析研究に係る倫理審査について

新規課題1件について審議が行われた。

研究計画受付番号 R2-5 について、研究担当者から申請資料を用いて研究計画の概要等について説明があった。審議の結果、血縁者に関する研究手順（検査の順番，研究目的で行う検査・カウンセリング等の費用）の見直し、説明文書の遺伝子解析に関する記載事項の整合、血縁者用簡易説明文書の作成、説明文書と同意書の対応等の指摘箇所を修正し、委員長が修正箇所を確認することで承認とすることとなった。

7 報 告

（1）委員交代・任期更新について

資料2に基づき、委員の交代（熊坂委員から山口委員）があった旨、また、他の委員については引き続き任期の継続を頂けた旨、委員長より報告があった。

（2）令和元年度第3回委員会 議事要旨（HP用）について、説明文書雛型の改訂について

資料3に基づき、前回の委員会の議事要旨（HP用）とその際に議論となった説明文書雛型の文面に関して改訂を行ったこと、また、既にメール等で委員には確認済みであるが問題が無ければ、更新版としてHP等へ掲載する旨の報告があった。

（3）迅速審査小委員会 審査結果報告について

資料4に基づき、令和元年第8回（令和2年3月2日開催），第9回（令和2年3月31日開催），令和2年度第1回（令和2年4月27日開催）の迅速審査小委員会の審議内容・審議結果について、委員長より、大きな問題が無かった旨報告があった。

（4）終了報告について

資料5に基づき、1研究の終了報告書の提出があり、委員長より問題が無かった旨の

報告があった。

(5) その他

・新指针对応 WG について

ヒトゲノム指針と医学系指針の統合が決定され、本学でも対応の必要があり、ヒトゲノム委員会と病院委員会などを含む新指针对応への WG が立ち上がり、6/3 の第 1 回の会議がある旨、委員長より報告があった。今後の進捗に関しても委員会の場で報告していきたいとのこと。

・迅速審査ペーパーレス化について

迅速審査の紙資料が膨大な量となることから、何らかの形でペーパーレス化をすることを検討中である。迅速審査を担当されている 2 号委員の先生方と相談をさせていただきながら進めたい旨、事務局より報告があった。

以上